作品紹介

♥愛田野々香は高校1年の天才柔道少女。柔道大会では、悠也と共にケガにも負けず大活躍し、優勝を勝ちとります。ひたむきなふたりの姿に心を開き始めた志信！しかし野々香は、合宿旅行で彼に強引に告白されます。そして悠也とのキス…。野々香の心はふたりの間でゆれて──!?青空♥じゃんぴんぐ♥コメディー第7巻。

FLOWER COMICS

ぷりんせすARMY 7



FC 少コミ フラワーコミックス

北川みゆき

FC フラワーコミックス ぷりんせすARMY 7 北川みゆき 小学館 ◆◆ FC-3427

■作品紹介

柔道大会ではケガにも負けずに大活躍し、とうとう優勝を勝ちとった野々香と悠也。ひたむきなふたりの姿に心を開き始めた志信でしたが、野々香に強引に告白…!?青空♥じゃんぴんぐ♥コメディー第7巻。

FC 少コミ フラワーコミックス



小学館

雑誌 45144―27

◆◆定価390円（本体379円）

ISBN4-09-133427-X C0279 P390E

北川みゆきのFC

- ●ぷりんせすARMY①～⑦
- ●あのこに1000% 全5巻
- ●レタスと剣 全2巻（原作／喜多嶋隆）
- ●原宿ポップビート 全3巻（原作／青島利幸）
- ●みゆきのときめきラブメモリー
  - ①スニーカーAge!!
  - ②七海★すくらんぶる
  - ③気まぐれグローイングアップ
  - ④あのこにWAWAWA
  - ⑤気まぐれグラフィティ

北川みゆきプロフィール

♥1月1日生まれの山羊座で、血液型はB型。東京生まれの神奈川育ち。趣味はカラオケと旅行。

♥デビュー作は「12時の鐘は聞こえない」（1984年週刊少女コミック増刊12月25日号掲載）。現在は、週刊少女コミックなどで、大活躍中。

少コミフラワーコミックス

ぷりんせす ARMY（アーミー）⑦

北川（きたがわ）みゆき



ぷらんせすARMY 7

登場人物紹介



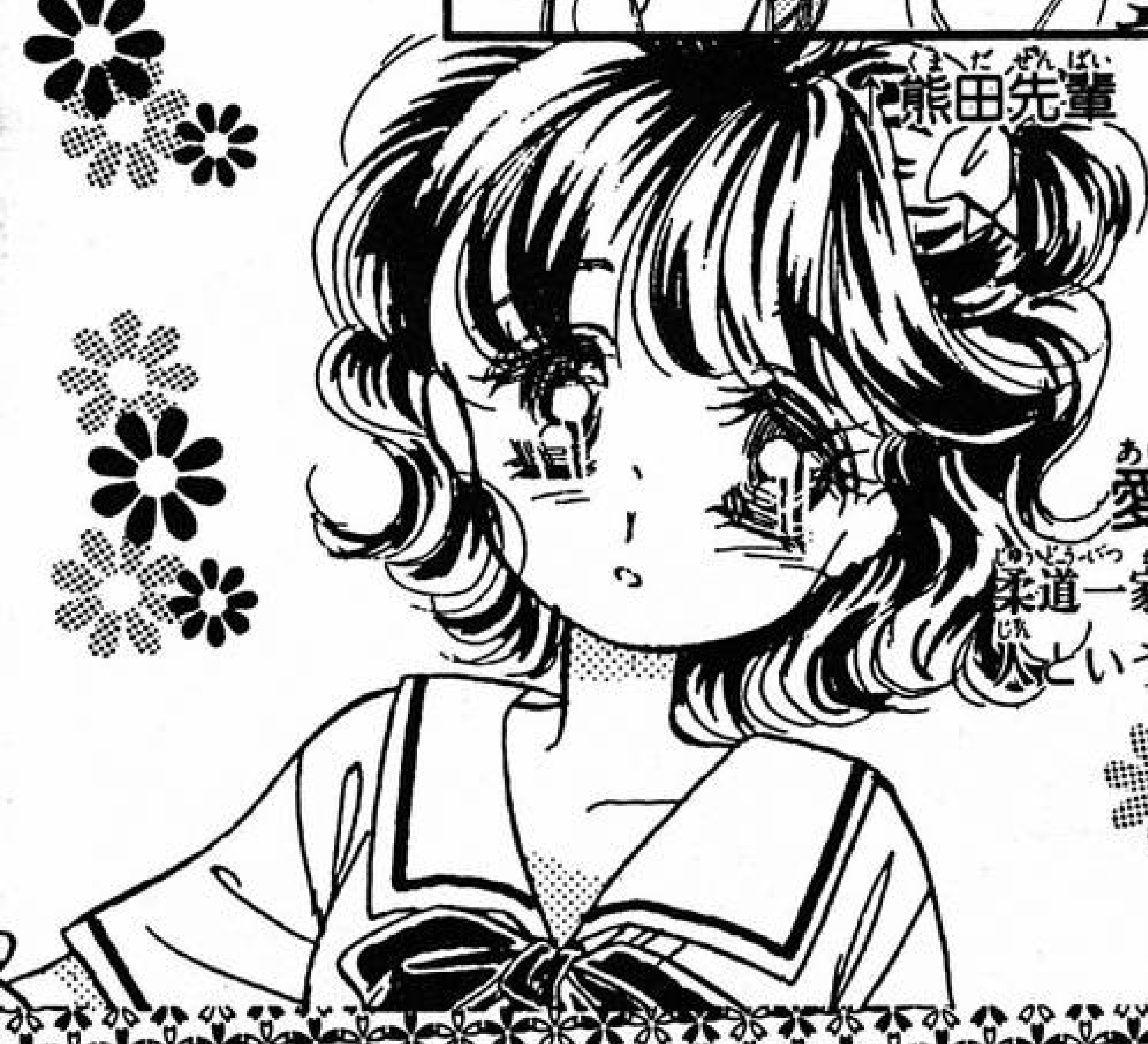
羽柴悠也
柔道で自分の力をためしたいという熱血柔道少年。

柔道部のメンバー



徳川くん→

↑熊田先輩 ↑岩山先輩

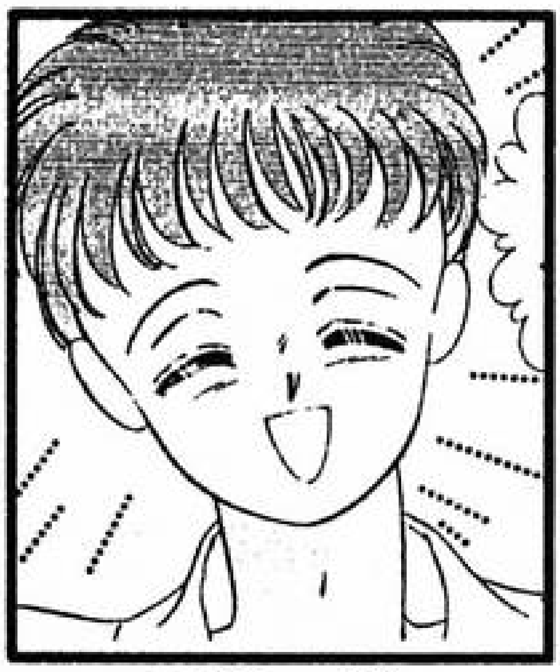


愛田野々香
柔道一家の末娘で、柔道の達人という、高1のお元気娘♡



吉良功一

野々香のおかげで剣道部に復帰した、元不良学生。



柳生　豊

武芸学園柔道部員。野々香の亡き父の知人の息子。



織田志信

野々香の同級生。超ハンサムでクールな男の子。

もくじ

今までのお話

愛田野々香は、柔道一家に育ち、自分も柔道の達人という、高1のお元気娘。幼い時、暴漢に襲われた野々香を命がけで助けた柔道少年は、柔道に青春を賭ける熱血漢・悠也と、クールな同級生・志信だと知った野々香。しかし、その時の傷がもとで柔道を断念した志信は心も深く傷つき、野々香たちに冷たくあたります。

柔道を続けることで、志信の心を開こうとする野々香と悠也。柔道大会では、ケガにも負けずに大活躍し、ついに優勝しました。

学年親睦の合宿旅行——宿舎で野々香は志信とふたりきりに。かつて野々香を守って負った背中の傷を見せた志信は、突然彼女を抱きしめて…!?




トクン
波の音に
混ざりながら
トクン…!
トクン
ふたりの鼓動が
メトロノームみたいに聞こえる
トクン
トクン
トクン…!



…志信くん
どうして11年前あたしを
かばってくれたの？


――……
あの時は一瞬のことで
無我夢中だったけど
今思えば
その一瞬にきみが
小さな宝物のように
見えたんだ


だれにも
傷つけられないよう
こわされないよう
大事な宝物を
自分の手で守ったんだと
…笑ってもいいよ
子ども心に
騎士の気分だったんだ
でも 柔道が
できなくなったと
わかった時
オレの中で
確実に何かが
こわれた
きれいなだけの
いい思い出では
なくなってしまった


そのうち家族の歯車が かみあわなくなり
家庭が 崩れ始めて
すべての原因は あの出会いに あったんだと
憎み続けていた
11年…
気の遠くなるような 長い間を ずっと
苦しんできたんだね


…憎いはずなのに
いつも心のどこかで
祈っていたよ
「あの子は 元気だろうか」
「また
泣いてないだろうか」
「ああ どうか
幸せであるように」
どうか
幸せに…


幸せに
何もかもを忘れかけようとしていた時に
突然 目の前に宝物がよみがえったんだ
「愛田野々香です」
「あたしは11年前ある男の子に助けられたの!」


とまどうくらい女の子になって…!
ズ
正直 オレは…
つきはなしていいのか抱きしめていいのかわからなかった
それに──…


宝物に触れていいのはオレひとりじゃない…!
あ…
悠也



そう ふたりともあたしの大事な
——王子さまだったんだね……
…はじめてだね
こんなに志信くんのこと
いっぱいいっぱい話してくれたの
まだ…憎んでる？


ドキン
あ…たしの
こ…と
ドキン ドキン
キュ…
やっぱり
まだ…？




何もいわなくても　わかる
今までの……
乱暴なのとはちがう
優しい……優しい……


ポーン
あ…の
さっき…志信くんが弾いてたジョージ・ウィンストンの…
うわ…なんだかてれる…
なんてゆうタイトル…？


…「あこがれ／愛」
とまどいを感じながらもきみに焦がれていた
11年間ずっと——




ドキン
ドキン
きみを
弾いてみたい
しの…っ
…ドキン
ドキン
…ドキン
…ドキン…
どんな声を出すのか聞かせて
高くて甘い声を——……


…オレの手で
オレだけのために———……
志信くん——？



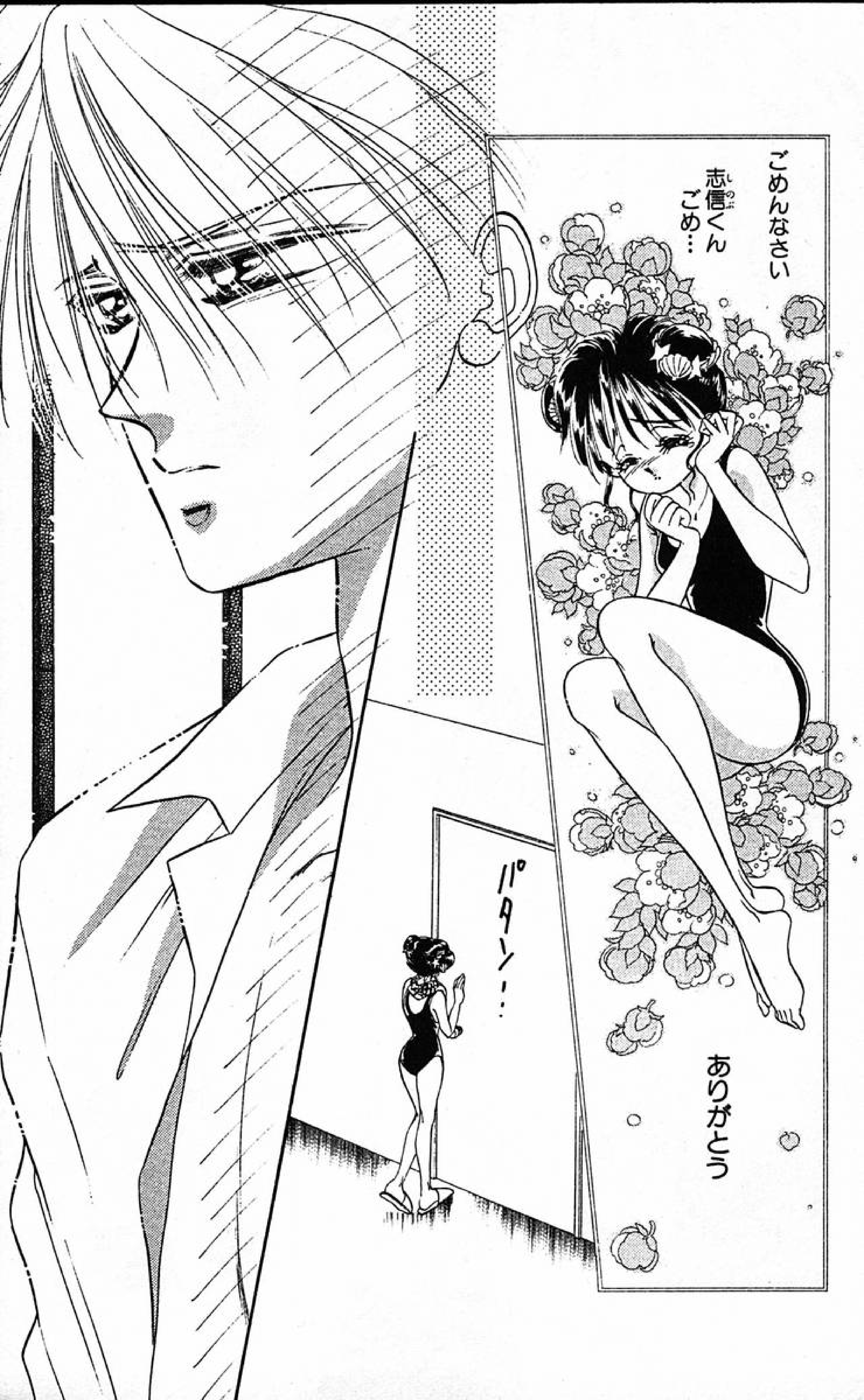
……っ
あ…っ



…待って
しの…っ
こわい…！
こんなのは いや
こんなのは―――…
逆らえない―――！


……ごめん……
フェアじゃなかったね
あんな話をしたあとになんて…
ごめ…ごめんね
志信くんのこと好きだけどでも…
まだ……まだ


いいよ 待つよ 11年も 待ってたんだ
今さら 焦らない――
「きみがいつかオレに 恩や義理以上の気持ちを 持ってくれる日がくることを
心から願ってるよ……」


ごめんなさい
志信くん
ごめ…
ありがとう
パタン…


あ…あ まだ体がほてってる
シャワー室いこっと
悠也
ちょ・ちょっと待ってよ心の準備が…っ
あーっ見ーっけ野々香だーーっ
どどどどーーしよ あたし きっと顔まっかっかだよーっ

いち。

どーも。はじめましてのちも、お久しぶりのちもこんにちは。北川です。この度はぷり・アミ第7巻をお買い上げ下さって有難うございます。

わーい。

今回は1/3スペースが少ないのですが、どーかおつきあい下さいませ。

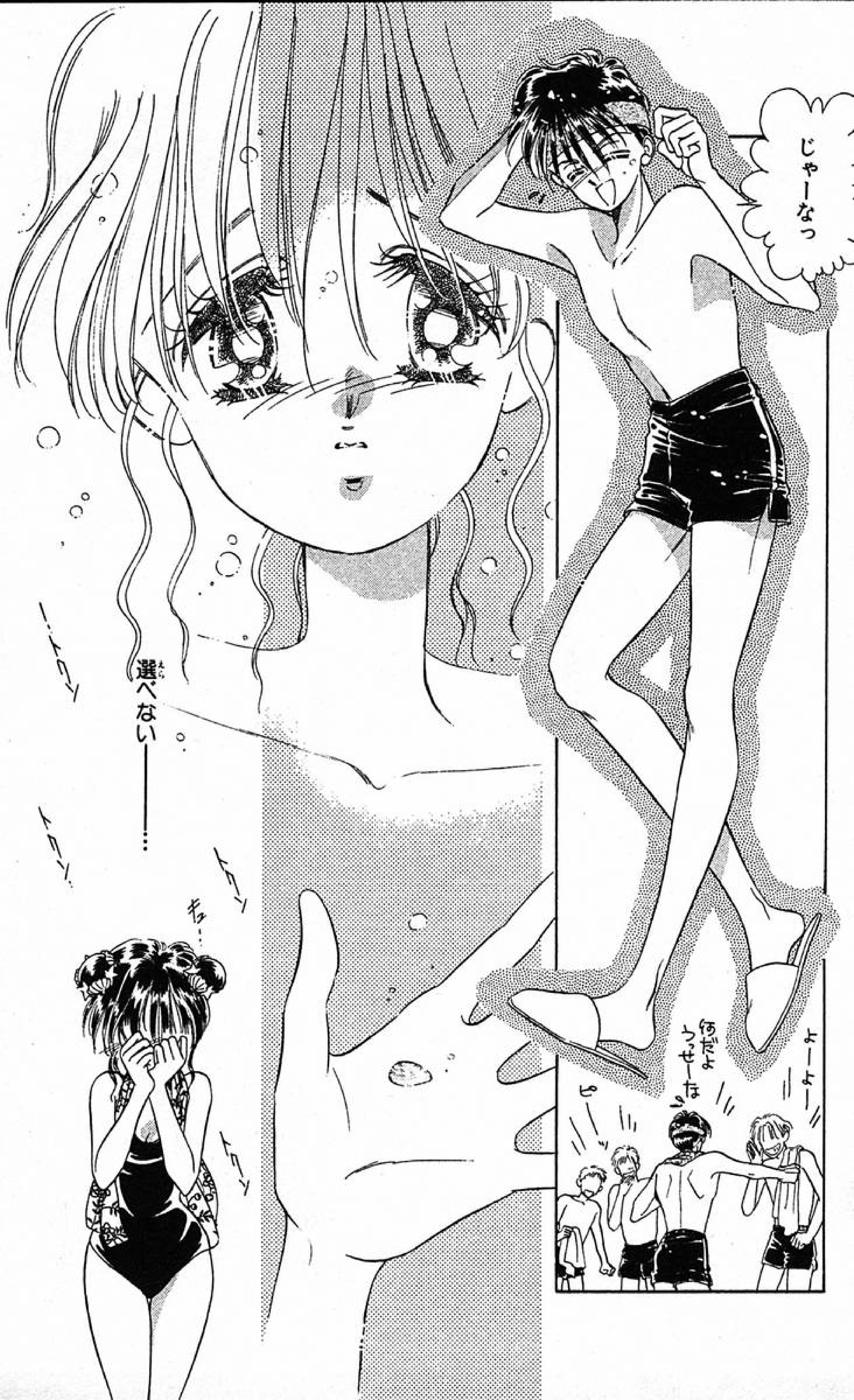
最近、嬉しいことはね、ぷり・アミCDⅡと、ビデオ発売かな。ビデオはこの先ポシャッたとしても(そんな事ないといいなぁ;)企画が持ち上がっただけでも幸せよ✧。来年の春か夏まで待っててね♡

最近悲しいことはね、『ウルトラクイズ』の福留氏が降りちゃうことよー!(実はけっこう好きだったりする;)あのんでなきゃやだいっ!ぐすぐす;(こんな事で悲しむ私って…;)まァ、新司会者に期待★

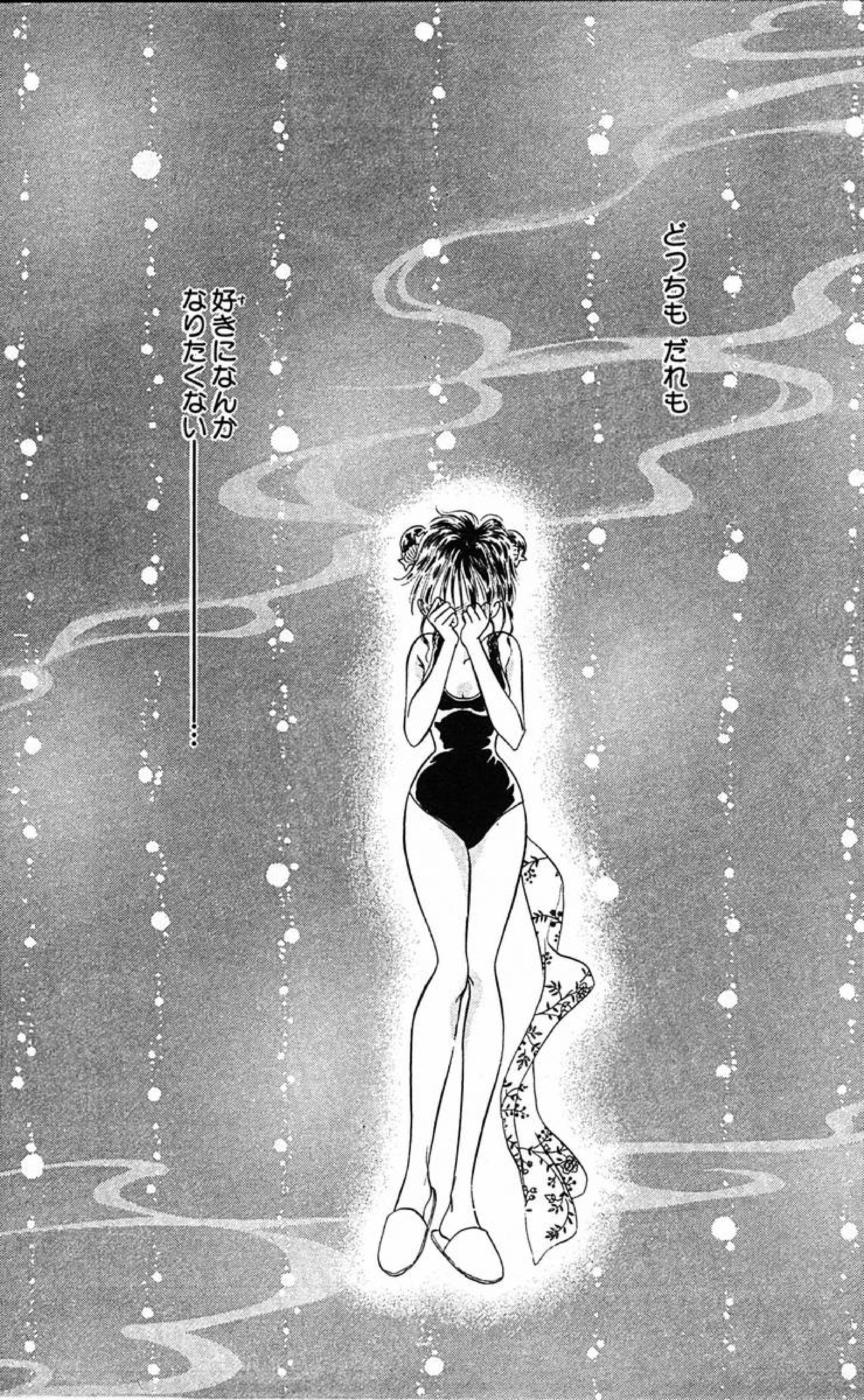




え…
かわいー
…桜貝(さくらがい)?
おっ泳(およ)いでる時(とき)に見(み)つけてさっっ
きれーだったもんでっっうん
テレている
うれしー
ありがと
ほのぼの
ものすごーくテレている
そっそーか!?よかったよかった


じゃーなっ
よーよー
何だよ うっせーな
ピーッ
トクン
ギュ…
選べない———…
…トクン
トクン…
トクン


どちらか　ひとりだけなんて　選べない
あたしたちの間に
あの過去がある限り
HAPPY・ENDには　なれない
ふたりとも大切な恩人なのに
選んだ結果
どちらかが傷つくなら……


どっちも　だれも
好きになんか
なりたくない———…



トクン
トクン
トクン…
トクン
眠れない――


まだ覚えてる
やさしいキス
まだ残ってる
指の感触
悠也


のどの奥が熱くて
心臓が落ちつかない
どうしよう
あたしはどっちを――?
ザワ
おはよ――
今日天気悪いね
ザワ
台風近いってさ
ザワ
ごちそうさま…


ん…
えー野々香
全然食べてないじゃん
ほんとに眠れなかったな
少しだるいや
っはよ！野々香
悠也おはよ
なんだよウサギみたいな目してさ
寝るコは育つってね
だーから野々香はちびっちゃいんだよ
ひょい
今夜の花火大会楽しみだな——
いっしょにやろーな
てんこもり
朝からあんなにいったいどこにはいるんだっつ
いいなあ悩みなさそーで


やーだ ほんとうに 風強いね
花火大会できるかな
バシャ…
バシャ
あ
遠泳クラスだ
今日は海が荒れてるから きのうの半分しか泳がないんだって
それでも 2kmよ
それにくらべて…


わーん
愛田っ　おまえは泳いでんのかおぼれてんのかはっきりしなさい
ふにゃ～～疲れたクタクタだよぉ～
雨が降り出さないうちに花火をやるって
カシャー


えっあ!? 志信くん
今朝も食べてなかったね
食欲なくても食べたほうがいい
ドキン ドキン
気づいてて…くれたんだ
あ…うん ありがと
ドキン
――……
ウサギ目の原因は…オレ？
それとも…
ドキ…


オレのせいだったら
…うれしいけどね
ふたり――……
ふたりともなの 志信くん
ごめんね
はっきりしない女の子で……
ごめんね……


わ――っ
きれ――っ
打ち上げ以外もあるぞ――
かしてかして
野――々香!



ほーら
ほーら
きれーだろ
ーー？
パチ
パチ
パチ
シャーーッ
八ツ墓村みたい
えへへ
かわいい♡
ちぇーーーっ
線香花火なんてシケてんじゃん
もっとパーッとハデなのがいーよ
ロケット花火
きゃ
ねずみ花火
ひとりでやってて
どう？ 少しは泳げるようになった？
うん バタ足でならなんとか


オレたち遠泳クラスが今日
いった所にキャンプ用の
バンガローがあってさ
シーズン前でまだ
だれもいないのにオレら
勝手にあがりこんで
そりゃもー大騒ぎ
いけないいんだ——
くすくす
こーゆうのがいい
だれが好きとか
つきあいたいとか
だれかを傷つけてまで
そんな気には なれない
みんなでわいわい
楽しいだけじゃ
ダメなのかな……


悠也みたいにスイスイ泳げたら気持ちいいだろうね
あたしも息つぎぐらいできるようにな――……





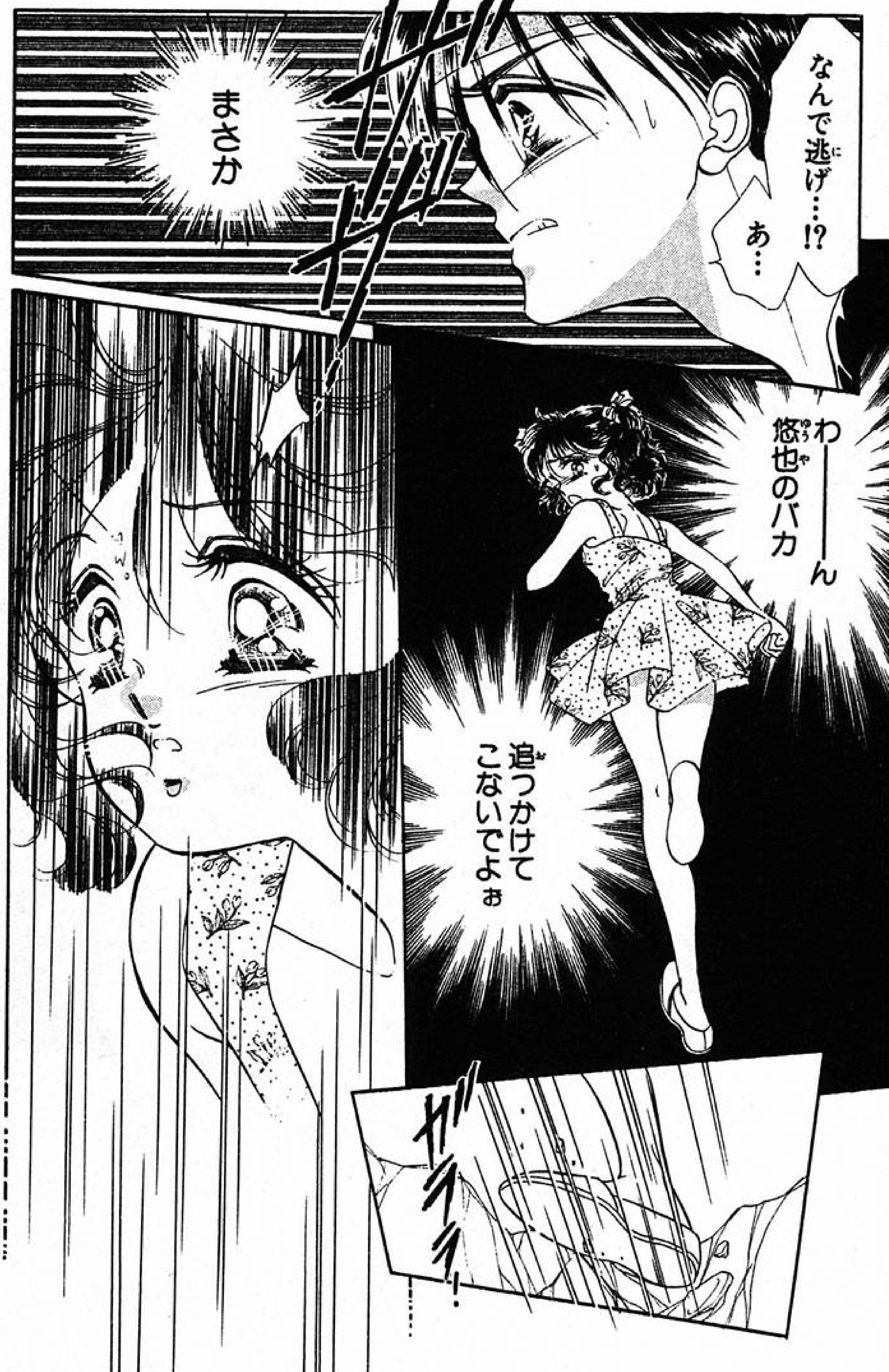
悠……っ
風でてきたね—…
きれー…っ
花火しけってるよー



ば…ばかばかばかっ
だれかに見られたら
どーすんのよっっ
あっあああたし
友だちントコいくねっ
!
ドキ
み…見たわね
H!スケベ!
のぞき魔!
ラッキー
不可抗力だ
――っ
でも何
ぶつけたんだよ
そんなトコ☆
内出血して
アザに
なってるぞ
えっ
別に何も…


……
…!
わぁ!
野々香?
どうし…
野々香!?


どうしよう
見られた
よりによって
こんな…
野々香
待てよ


なんで逃げ…!?
あ…
まさか
わーーーん
悠也のバカ
追っかけてこないでよぉ


きゃ……っ


どこに…？
野々香!!


くそっ
思ったより遠い


バシャ!
…っ
ガボッ
の…
野々香!
死ぬな
野々香



ザザッ!
苦し……
もうダメかもしれない……
このまま 死んじゃうのかな
みんなに もう会えな……


だれ……？


あ……


悠……也？


薄れてゆく意識の中で
悠也の息があたしを
助けてくれたのがわかった
息と同時に彼の声を
聞いたような気がしたけど
気のせいだったかもしれない


愛してる……




おい聞いたか 羽柴と愛田が 戻ってないってよ
えーふたり そろって?
そういえば花火の時 あのふたり一緒だったな
っていうことはさー
ん――やだ――っ


こらおまえ達！くだらないこといってないで寝なさい！
え——だって——
いいから！
しかし…男子生徒と女子生徒が一緒とは…
困りましたね——
ゴロゴロ…!!
ギュー…
ゴロ…!!


いつもなら
野々香ひとりくらい
連れて帰れるけど
この嵐じゃ
――
どうすれば…
……そうか
確かすぐ近くに！


大丈夫か？
野々香
へ…
へーき…っ
ゴホゴホ
話したと思うけど
今日 遠泳でここに
来たんだ
シーズン前で
まだ だれも
いない
確かここ
カギが
こわれたままに
なってんだよな
ガチャ



とりあえず台風おさまるの待とうぜ
ちぇ――っシーズン前だから電気もシャワーもダメだ
ついてね――
ドキン
ドキン
ドキン
待つ…ってこんな暗い所でふたりっきりで！
仕方ねえな
ひぇえんっ


ひええ…って
ぬれた服のままだと
カゼひくじゃんか
野々香も
脱いだほうがいいぞ
そこに毛布あるから
あ
そつか　そうだよね
緊急事態なんだから
恥じ
あたしってば
意識してる場合じゃ
ないのに…ばかみたい☆
じーーーっ
はっ
見…見ちゃダメだよ
見たら嫌いに
なっちゃうからねっっ
そりゃ
困る
ちぇっ
おしいぜ


風…強くなったみたい
台風おさまったら
どうやって帰るの？
ガタ
ガタ
ガタ
ガタ
海が静かなら
野々香ひとりくらい
一緒でも泳げるさ


ちゃんと帰れるかどうか不安なのに
それとは別の意味で……緊張してる
ドキン
ドキン
ドキン
心臓の音　聞かれたくない
大丈夫だって明日になれば台風なんてどっかいくさ☆
非常時にそんなこと意識してるなんて……知られたくない
ドキン
ドキン
うん…そうだね
ドキン
ドキン
悠…也
ドキン

にい.

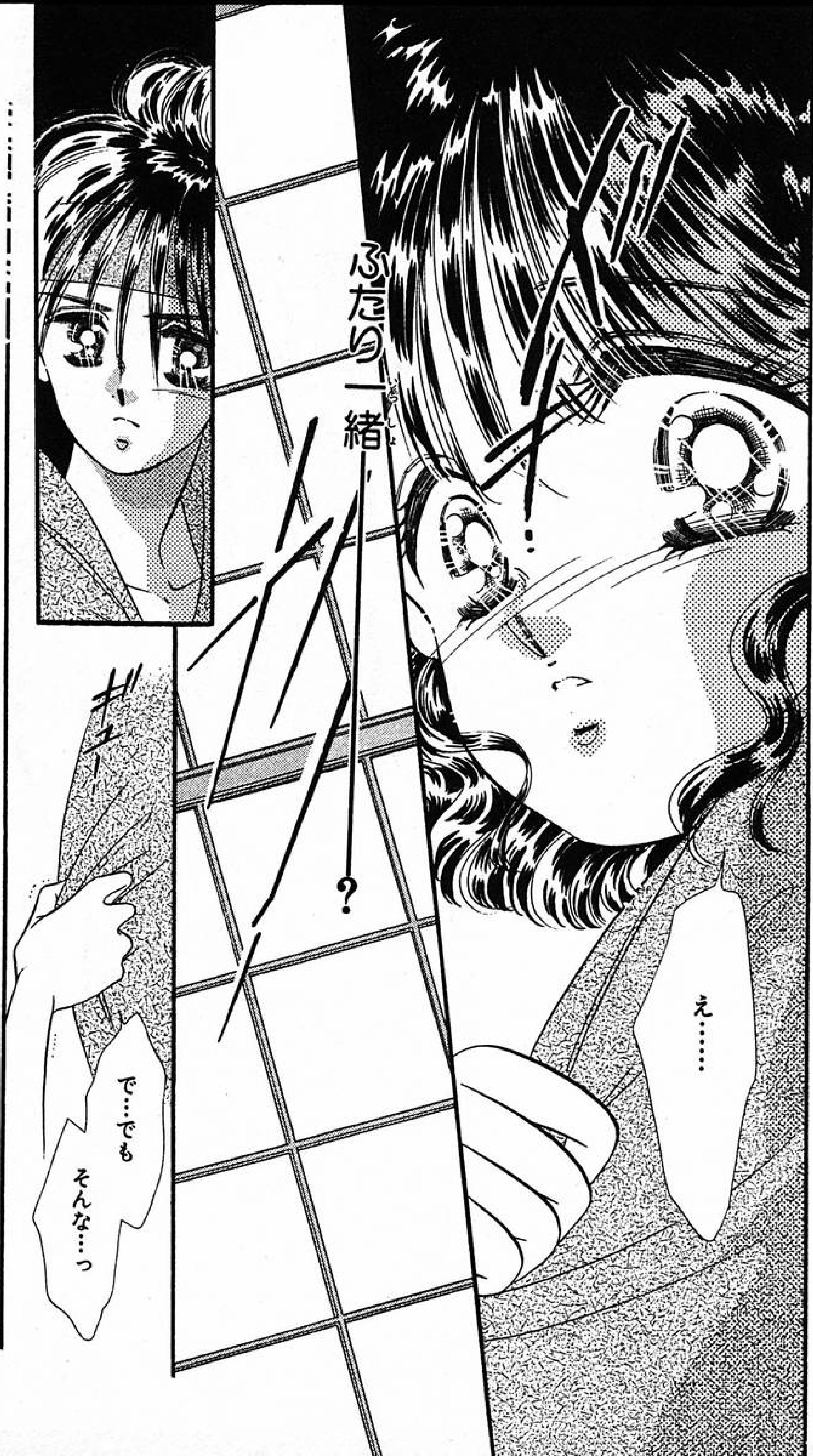
91' 5月上旬。きたがわは仕事場引っ越しのため、片付けをしておった。するとワゴンの後ろから、以前突然消息を絶った筈の食パンと再会。「買ったばかりでなくなっちゃったやつだー。」そーか、後ろに落ちていたのかと納得するワタクシ。でも待てよ。何か変だゾ。日付けは1ケ月前。…なのにカビが生えてないんじゃー。本来なら青カビさん達が群れなして踊ってたっておかしくないのに(それも気味悪いけどね。)パンは真っ白。買ったばかりと思うほどである。一体どれだけの添加物が入ってるのだろうか。以来そこのメーカーのパンは買ってない。(他も同じだろうけど。)食パンが好きなきたがわとしてはちょっと悲しかったわ。それでも毎朝食パンを食べ続けるワタシ。




あの時あたし…ダメだと思ったの
泳げないし…水いっぱい飲んで苦しくて
——こわかった
だから悠也の姿が見えても幻かと…


…唇の感触と息を感じるまでは
ほんとうに…ありがとう


くしゅん
寒い？
ゴロゴロゴロ
…ん
少しだけ
でも
大丈夫だよ
…ふたり一緒のほうが
あったかくないか


ふたり一緒!?
え……
ギュー
……
で…でも
そんな…っ


…この傷に誓って
何もしない
約束するよ
あ…11年前の
ズキーン…
「この傷に誓って――」

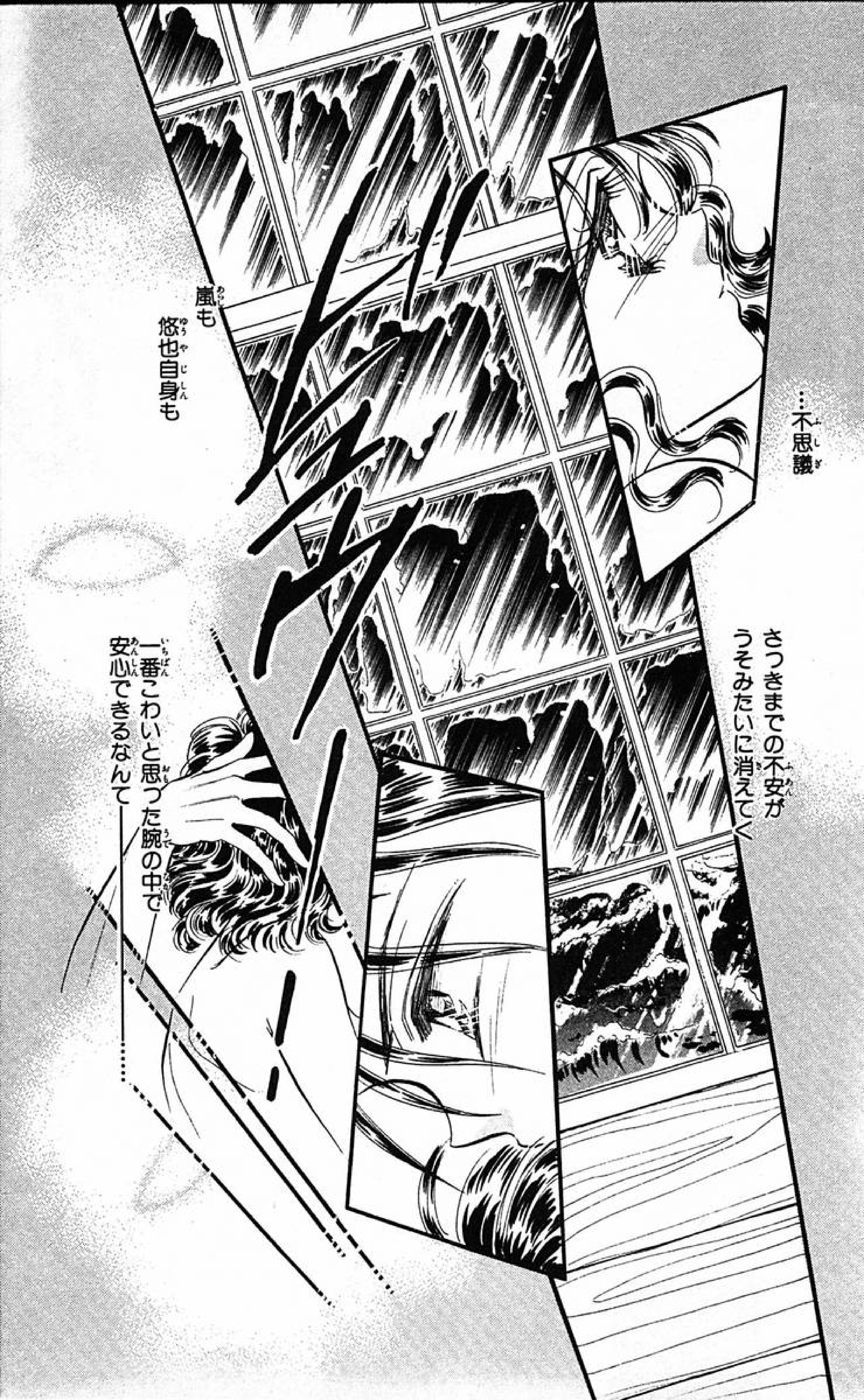

…おいで
真剣な眼…
大丈夫だよね
信じてるね…
…うん



…ふるえてる
——こわい？
嵐(あらし)が？
それとも…
オレが？
ガタ
ガタ


ズキーン
ズキン
ズキーン
たぶん…
両方
ズキーン


トクン
耳元で悠也の
心臓の音が聞こえる
トクン
トクン


…不思議
さっきまでの不安が
うそみたいに消えてく
嵐も
悠也自身も
一番こわいと思った腕の中で
安心できるなんて——


知らなかった 人肌がこんなに
気持ちいいなんて――…
…なあ
野々香
ん?
胸ントコのアザ…
ぶつけてできた
アザじゃないな?


こっこれは
その…っ
その…っ
な・なんで…
でも…
いーや
いいよ 何も
いわなくて
…聞きたくない
気づいた時は
すっげー
腹立ったけど…
野々香が
生きてるもんな


海の中におまえを見つけた時…
オレ一瞬ゾッとした
このまま死んじまったらどうしようって…
ただ…これは教えてくれ



きゃ…っ
まだ…おまえはだれのものでもないよな
信じていいよな!?
だれのものでもないって…
織田のものでもないって!


うん———うん
ホッ
よかった…
ギュー
悠…也
ちょっと
苦し…っ


頼むから…
もう少しこのままでいさせてくれ…
ビュウーー!!
ふたり一緒で…?いったいどこへ…
なぜ戻らないんだ


バン
まさか…
彼女の身に何か――？
野々香


悠也のものになる時…
志信くんのものになる時…
そんな日がほんとうにくるのかな——?
どうして恩人さんは
ひとりじゃないんだろう
ひとりだったら…何も
悩むことも
苦しむこともなかったのに
そう思うのはあたしのわがまま?


悠也…ごめんね
……ん
でも わかってる
そんな日は来ない
来ちゃいけない
あたしは どちらとも
結ばれちゃいけない
ふたりの気持ちを
知っているからこそ——


どちらも選べないなら
どちらとも……離れたほうがいいのかもしれない


……ん


あ…
お…おはよ
そっか ゆうべ寒くてふたりで…
仕方がなかったとはいえ我に返ると恥ずかしいよ
ドキン
ドキン
ドキン
見ろよ きのうの嵐がウソみたいに晴れてるぜ


帰ろうか
……うん


ザワ
羽柴と愛田が戻ってきたってよ
泳いできたのかびしょぬれだって
ザワ
ねーあの2人ってさー
どこにいたのかなー
ザワ
今先生に呼ばれてったよ
やっぱりそうかなー
——だいたいの事情はわかった


まあ突然の事故だし ふたりとも無事でよかった
君達の話を信じればだが男女が一夜を明かした事実に変わりはない
な…っ
ほかの生徒への影響を考えてくれぐれも軽はずみな言動は控えるように
──以上!
今日は1日謹慎の意味を含めて合宿所で過ごしなさい
ちょっと待ってくださ…っっ
ちくしょー頭っから疑いやがって…
悠也!?


ぐうううう
いいけどね
…腹へった
がつ
がつ
がつ
食堂
腹立つな——
どいつもこいつも
そういう目で
見やがってよ
でも
だれだって
疑っちゃうよ
仕方ないんじゃ
ないかな


…ごめんな
女の子なのに…いやな思いさせて
そんな…悠也のせいじゃないし それに人の噂も49日って
75日だろ?
えんぎでもない
い、い－じゃん どっちでも。
ごめん あたし 先に休むね 今日はほんとうに ありがと
ああ

ぷりんせすARMY⑦

さん.

ラスト。『ぷりんせすARMY』第7巻 収録分にお手伝いに来て下さった方々は…。

AYUMI·ARAYA
YURIE·SANO
YŪKO·TAKEDA
HIROMI·TERAYA
MISAE·MASUDA
AYAKO·MIYAWAKI

五十音順．敬称略
どうも有難うございました…。

みんなもここまで読んでくれてありがとー♡
次は8巻で会おーね。

まぬけなまただわ。



ねむいよーん。

じゃあ，またね。
ばいばい。

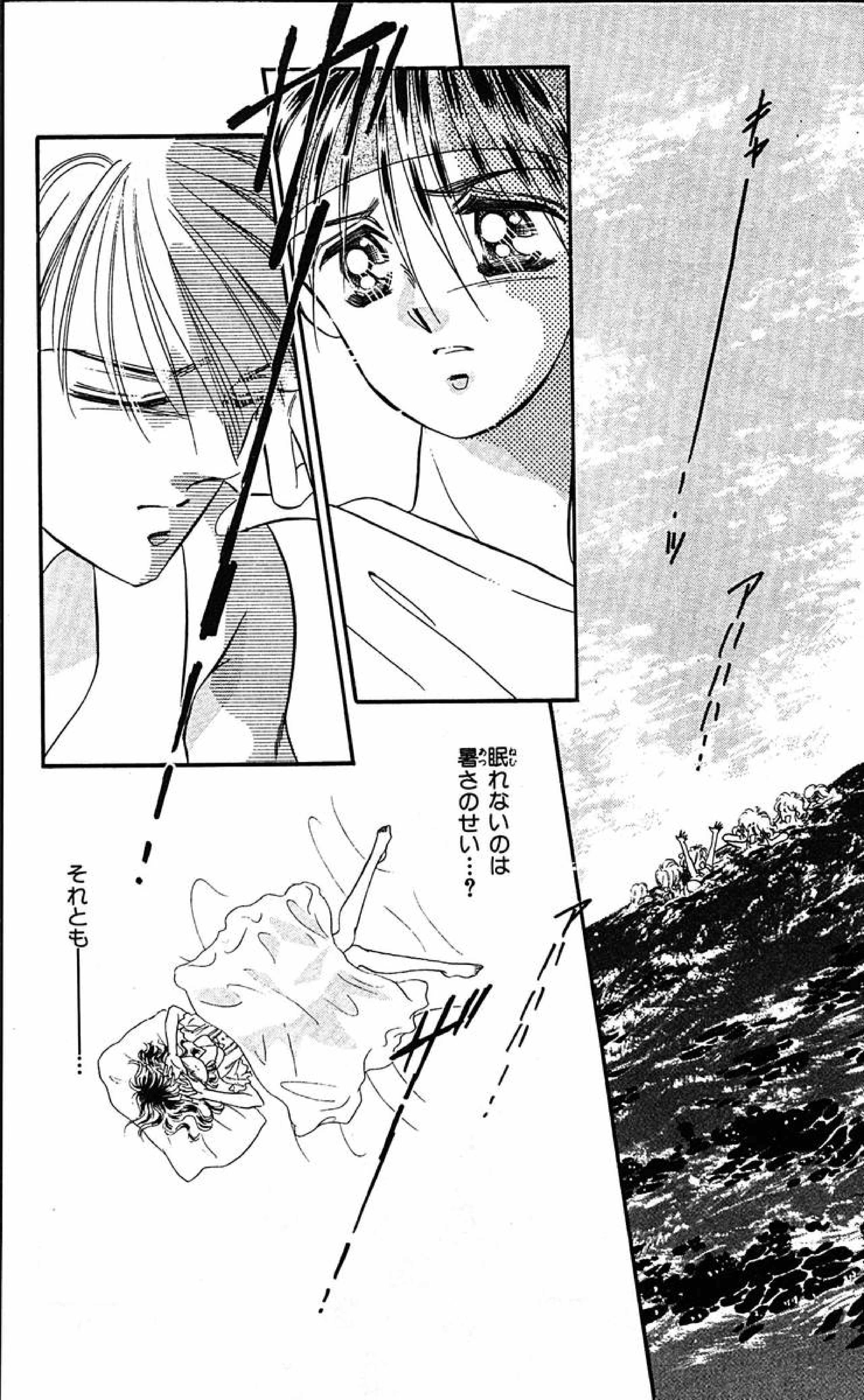



し…のっ
無事で…よかった


志信くん…眼が赤い
もしかして…一睡もしてない…?
もっとよく…顔見せて
ケガなんかしてないね?
君にもしものことがあったらオレは…
もうあんなこわい夜はたくさんだ


心配かけてごめんね志信くん
昨夜は…
……っ
羽柴とどこにいたかなんて…
聞きたくない！


…ごめん 大きな声 出して
ゆっくり お休み
ねえ 心配しないで 気にかけないで
あなた達が 想ってくれるたび
どうしていいかわからなくなる
いっそのこと 嫌われたほうが ずっと楽なのに…


キャー…ッ
アー……
アー……
眠れないのは
暑さのせい…？
それとも——……



以前は恩人さんに会えたら幸せになれると思ってた
ああしようこうなったらいいいな
楽しいことしか考えてなかった
こんな… つらい恋になるなんて考えてもみなかった——…


どたばた
ばた
どた
ただいま――……
野々香――
無事だったかっっ
疲れてるだろ
お風呂わいてるぞ
お腹すいてないか
夕飯できてるぞ
おひさしぶりの甘やかし大会
おぼれかけて
悠也と一晩
遭難したなんて
いったらまた家宝の
日本刀持ち出すな
でも　ホッとする
あまりにも
いろいろありすぎた
4日間だったから


いろいろ考えると ゆーうつになっちゃうから
元気出さなきゃね 野々香
な… なんでだあ!?
合宿いく前は 新入部員50人は いたじゃないか
それがなんで これだけ… しかも全員 1年なんだ!



いえそれが…羽柴くんに渡されたメニュー通りに練習したらみんな…
だから残ってるのが合宿いってた1年生だけで…
く…そ~~~~っ
どいつもこいつも根性がねーヤローばっかりだぜっっ
きーっ
そりゃ稽古前に校庭10周腕立て腹筋背筋100回ずつなんて
自分を基準にもの考えないでほしーよね
とりあえずさっいつも通りうちの道場使って練習しよ。
ねっ?
そっそうですねっ
おーちょうどいい全員そろってんな
ガラ


よォ
吉良さんに…
なんておいしーツーショット
志信くん!?
吉報だぜ
クラブ同士の話し合いで
オレら剣道部が
体育館で柔道部に活動場所を半分譲ることになったんだ
オレ達陸上部の予備費も生徒会公認でこっちにおりることになったよ
ほ…っ
ほんとう!?
…おまえらの顧問はいったいなんのためにいるんだ?
えっとー


畳ももう届いてるぜ
ワアッ
やったね
じゃあこれで…
あ…
どうもありがとう!


にこ…
ドキ――!!
あ……
よーし みんなっ さっそく練習しよ――っ
わ――っ


よーし今日は
これであがろーぜ
お疲れさまーーっ
さあってと
部室も
とりあえず
修理はすんだし
部費も
練習場所も
安心☆
ちーっ
・・・・・・
柔道部のほうは
もう何も心配
いらないね
きゃっ
…あたしのほう…は──？


ぷるるっ
いけない いけない 暗くなっちゃ
さっ帰ろっと
織田
話がある
来るだろうと思ってたよ 行動パターンの読みやすいヤツだ


今度野々香にきたねえマネしてみろ
いくらおまえでもただじゃおかねえぞ
話のしかたも知らないらしいな
何をわけのわからないことを
とぼけるつもりかいやらしい奴だぜ
じゃあ見せつけるようについてたあのアザはなんだってんだよ！
…下衆のかんぐりとは よくいったもんだな


なぜそれを貴様が知っている?
そんなことはどうだっていい!
!?
悠也と志信くん!?


確かにオレはおまえに11年前の負い目がある
でも野々香のことは別だ！
・・・おまえみたいなヤツには
絶対に譲らない 渡さない！
聖人面した熱血少年とは面白い
じゃあ貴様は一度も彼女を抱きたいと思ったことはないんだな!?


やっと…3人で笑いあえたのに
やめ…て
違う…
違う！
貴様はオレがしたことに怒ってるんじゃない
いい返せないのなら貴様も同罪だ
なぜオレを責められる!?
わかりあえたはずなのに――
貴様がやりたかったことをオレが先に彼女にしたから腹が立つんだろう！
あたしのせいで――


こわれてしまう
…大した宣戦布告だよ
やはりオレ達は相容れない運命らしいな
…だめ　あたしが原因で　あなた達が反発しあうなんて
これ以上あたしは側にいられない


ふたりから…離れよう





悠也と志信くん――
どちらも選べない
ハンパなあたしに
ふたりの側にいる資格はない
――さよなら…しよう――
コンコン
野々香
電話だぞ
あ
はい


もしもし
お待たせしました
愛田野々香さんだね？
私は天武学園の理事長だが…
突然このような電話で失礼
君の柔道の活躍はよく知っているよ
天武学園――？
確かスポーツが強くて全国的に有名な…
近々うちの者が君を訪ねると思うが
どうか話を聞いてやってくれないか
これからも期待しているよ じゃあ
プツ
え？ ちょっと…
もしもし!?


天武学園の理事長さんが直々に電話――…
ずいぶん一方的だなぁ
チン
頭悪いからわかんないや
あたしに話ってなんだろ――?
ザワ
ザワ
おはよー
おはよー
志信くん――…
いわなきゃ…
サヨナラしなきゃ
あたしのことは忘れてって…


おはよう
キュン…!!
…おはよう…
ちょっと!愛田さんて水泳合宿ン時羽柴とさあ…
ボソ
なのに織田くんてば…
カタン
でも あれって事故でしょお?
ボソ
そうはいってもやっぱりさー…
ボソ
ふたまたかけていい気なもんよねー…
なんであのこばっかー
ふたまた…

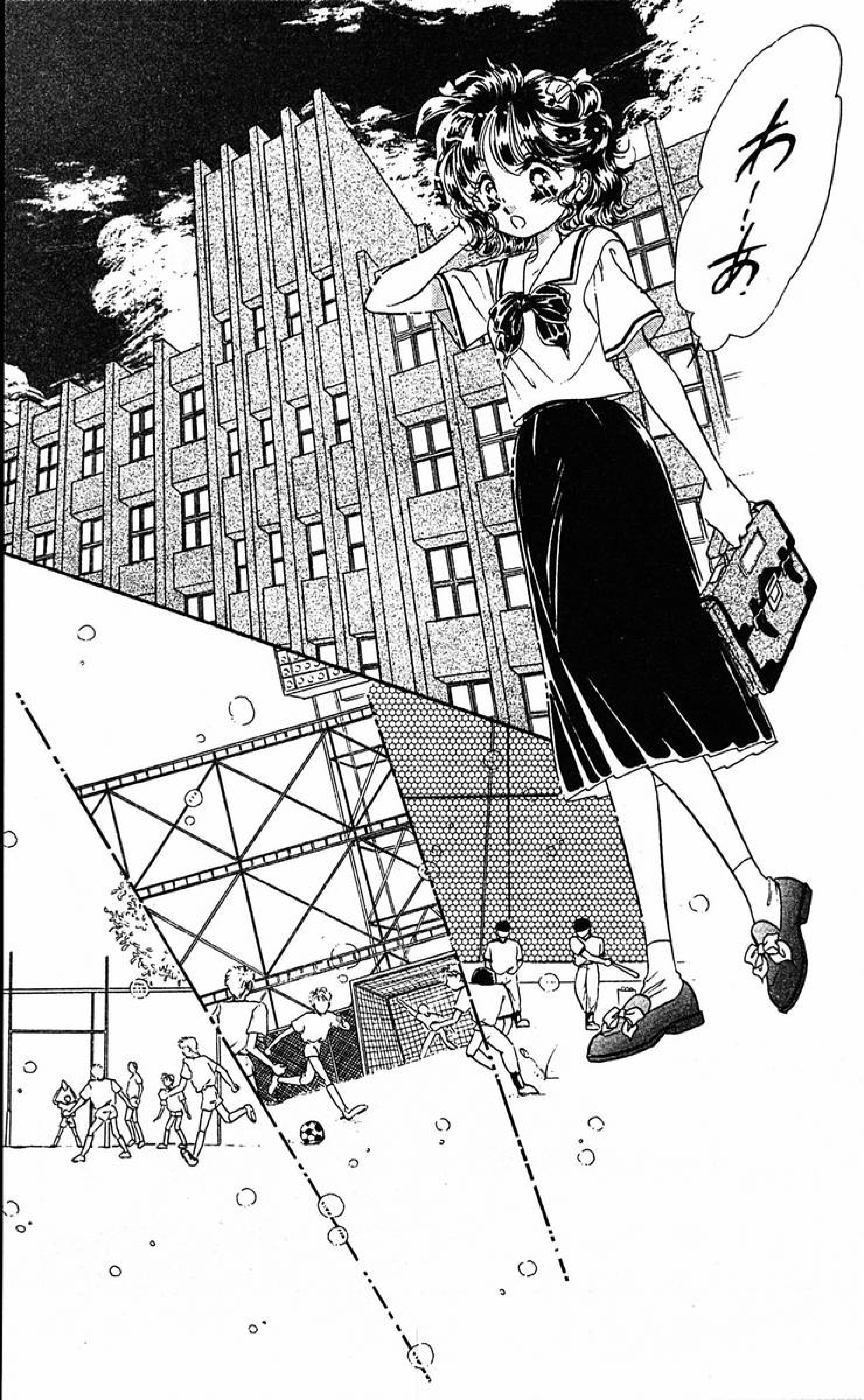

そんなご身分じゃない
どっちつかずのはっきりしない子
他人から見れば
そう思うのかもしれない
でも
安心してね
ちゃんとふたりに
サヨナラいうから——……


1—6
…悠也
よっどうした野々香
あ…のね
あたし…
うっせーな
いつまでも
いってんじゃねーよ
ドキン
ドキン
あのね…あたし
いいにくいんだけど
ドキン
あたし…もう
野々香…
おまえ
まさか…


風邪ひいてるんじゃねーか?
真顔?
なんでそぉーーなるのっっ
55号FLに
とびます
とびますっ
真っ赤だし
ふるえてるし
冷や汗も…
あ やっぱ熱あるじゃんか
ちっがーーうっっ
今日は部活出なくていいから家で寝てろ
風邪はひきはじめがかんじんなんだ
じゃあな
ちがうの悠也っ
待って…
早く帰りなさい
めっ
…はい


はーっ
あー　あたしの　ばかばか
なんできっぱり　いえないのっっ
何かきっかけが　あれば…な
カッ…
ザッ
愛田野々香さんだね？


は…い あの…？
突然ですまないが私達と一緒に来てもらえないか
ぜひ君に見てもらいたいものがある
「野々香！知らない人についてっちゃダメだぞ」
いつもお兄ちゃんにいわれてるし…
ああ失礼 私はこういう者だ
…え
天武学園の理事長…
昨日の電話の…！
来てくれるね


わー…あ



実業団レベルの完全設備って聞いてたとおり
これが高校だなんて…ほんとうにすごいな
見てのとおり我が校はスポーツに力を入れている
ここと別にグラウンド・コートが数十か所あるんだよ
さあ どうぞ こっちだ
…
あらゆる種目の有望な人材を全国各地から集めてね
選ばれた者の城というわけだ
——そしてそれも


女子柔道部に
君が入ってくれれば
完成する
すご…い
別館に柔道場…☆
あたしが
入れば……?
…えっ
これって
スカウト!?
才能ある者は
完璧な環境でのみ
能力を発揮できる
質のよいダイヤも
みがかねば輝かない


あぁちょうどいい紹介しよう
彼女も昨日編入したばかりでね
明智くん!
理事長さん待ってくださ…っ
同じ1年生の明智秀美くん女子柔道部の副主将だ
こちらがあの・愛田野々香くん
みゃ〜〜〜〜きれーな人だなあ おまけに長身!
あ…のはじめまして
愛田です
ちび
170cm
150cm



ななんなのこの人っっ!?
びえっ
あなたが愛田野々香か…
資料用のビデオで見るよりずっとお子様な感じね
いっとくけどね
サラブレッドだがなんだか知らないけど
あたしが認めた天才はただ・ひ・と・り・よ
それ以外はだれであろうと
絶対に認めない!


ただひとり――？
え…だれ…
だれのことかな…
ま　いいわ
…とにかく愛田さん
そのうち仲間になるんだし…親の七光りだけじゃないってことじかに教えてほしいわね
せっかくですけど…あたし転入するって決めたわけじゃないですから
もちろんだゆっくりでいいから考えてほしい
その才能をどうすれば最高に生かせるか
そして私達は君を必要としている
失礼します
ああ待ちなさい車で送らせよう
いいですひとりで帰ります


じゃあね
あなたが馬鹿じゃないこと祈ってるわ
くすくす
明智…秀美さん
何っ!? あの天武学園から
スカウト!?


あ・の・学校から声がかかるなんてさすが野々香だ
あそこにいけば本格的に柔道ができるな！
たらったらったー
ああ相談したあたしがバカだったのかな
野々香はどうだ天武にいきたいのか？
あたし…？
わかんないの
柔道続けるなら天武のほうがいいと思う
でもほんとうにそんな本格的にやる気があるのか…



天武に移った時の
メリット・デメリットを
考えてごらん
通学や勉強
今までの友達
もっと先の将来――
友達…
由美や
柔道部のみんな
悠也…志信くん――!


もしかして…ふたりから離れるため
――神様がくれた機会かもしれない…――
カツ…
ふーん
ここか…


あー野々香
もう風邪いいのか!?
うん…
あ…あのね
悠也 話が…
ちょっと
いいかな…
いいぜ
外出よう
みんな…がんばってるね
あたしなんか
いなくても
大丈夫だよね…


どうした？
改まった話なのか
…いわなきゃ
勇気出して
キュー……
いわなきゃ——
…あたし…
…もう…


11年前にしばられるのはイヤなの――
だってそうでしょ
助けてくれたのは感謝してるけど
もう昔のことよ


…野々香？
なのに恩きせがましく好きとかつきあうとか
やめてほしいな
野々香…まさか本気で——？
野々香！
あたしも自由に恋したいもん
だからふたりもあたしのことは忘れて…
こっち向け野々香！


野の…っ


100Mダッシュ5本——
本気よ
放して
11年前
11年前って
いつまでも
王子様ぶらないで
あなた達となんか
……っ


出逢わなければよかった――!
11年前 重なりあった
偶然がひとつでも欠けていたら
出逢うこともなかったのに
だれも苦しまずにすんだのに


ほんとうにそう思ってるなら
なぜ泣く？
離れたくない離れたくない
ずっとふたりの側にいたい
でもだめなのあたしはどっちも選べない
あなた達が仲たがいするのを見てられない
いっそのこと憎んで
あたしのことを嫌いになって
天武のスカウトをしぶってた理由ってこれだったのかあ
ジャリ…


明智さん…!?
そんな こわい顔しないでよ
あんたには 女子柔道部の 主将を任せるって
クスクス
理事長が昨日 いい忘れたの



天武学園って
あの…？
理事長…
スカウト!?
悠也…
どういうことだ!?
最悪な形で
知られてしまった——


天武学園からスカウト!?
野々香…
今の話…ほんとうなのか!?

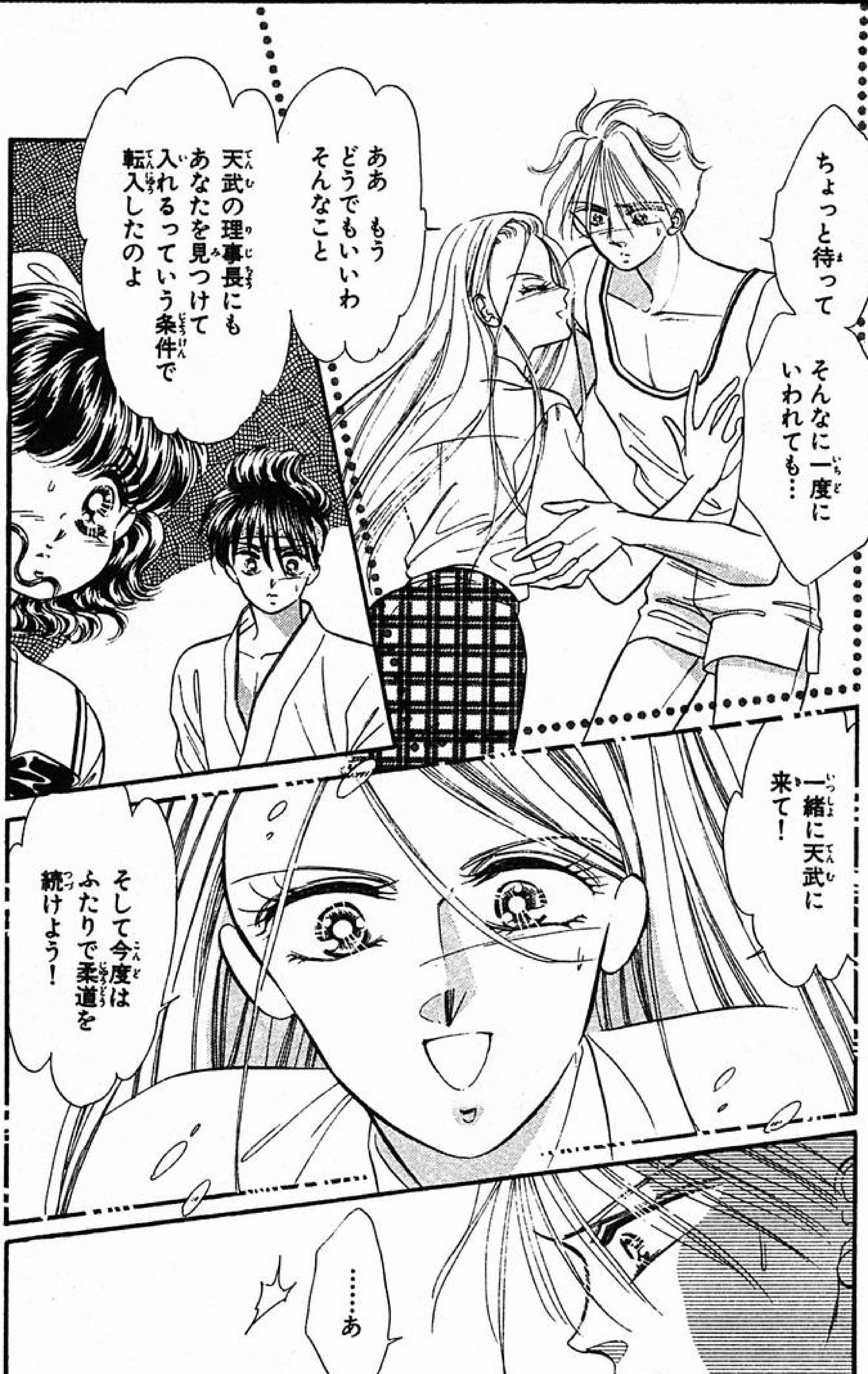

どうしよう――
こんな形で知られるなんて――……
うちの理事長は「才能」って言葉が大好きなのよ
選ばれたひと握りの人間だけが持ってる宝石だってさ
しょせん努力は才能に劣るってね――
ガッ!
…野々香


本気で天武に…!?
志信くん…
織田…っ おまえ どうして…
……え?



志…信?
……?
志信…
織田志信…ね?
見つけた…
まさかこんな所にいるなんて…
覚えてない!? 子供の頃…試合で負けた女の子のこと
10年後にもう一度試合をしようって約束したじゃない!
秀美…
明智秀美よ!


あ……
…秀美
秀美か!?
そうよ ずっと さがしてたのよ
志信くんと…明智さんが知りあい!?
どういう…こと!?
志信ったら柔道界引退と同時に引っ越しちゃって…
どうして連絡くれなかったの!?
どうして急に柔道界から姿を消したの!?


ちょっと待って
そんなに一度にいわれても…
ああ もう どうでもいいわ そんなこと
天武の理事長にも あなたを見つけて 入れるっていう条件で 転入したのよ
一緒に天武に来て!
そして今度は ふたりで柔道を 続けよう!
……あ


…野々香…
野々香は本気で天武に…!?
あ…!
悠也!?


悠也待って
野々香…っ
待って志信
どうしてそんなにあのこにこだわるの!?
10年よ…
10年間あの約束を忘れた日はなかったわ
あなたともう一度試合をするって…ずっと願っていたのに!
秀美…
――ごめん


…柔道は…
もうやめたんだ——


え――――？
悠也
悠也 待って…
違うの…あたしも昨日いわれたばかりで…
ちゃんと話すつもりだったの
…どこまでオレをバカにすれば気がすむんだ


悠也…？
そうさ織田が柔道続けていたら今頃はとっくに手の届かない所にいる
わかってるさ そんなこと！
おまえだってそうだ オレの知らないうちに遠くにいっちまう
なんでもないって あたりまえの顔で ——裏切る!!
ちが…っ
オレは…
どんなに走っても 追いかけても ——…


追いつけないのか
オレから離れたいのも天武に誘われたからだろ
こんなお荷物ジャマだもんな
ゆう…っ
…いけよ 好きにすりゃいいだろ
待って話を聞いて…
…これ以上みじめな気持ちにさせないでくれ


さっさと天武にでも
どこでもいっちまえ!!
——いっそのこと
嫌われたほうがいいって


あたしが望んだ
ことじゃないの――
ごめんね
…悠也
ごめ…
ごめんね…
あたし…
柔道なんて知らない
普通の女の子として
ふたりに
会いたかったな――

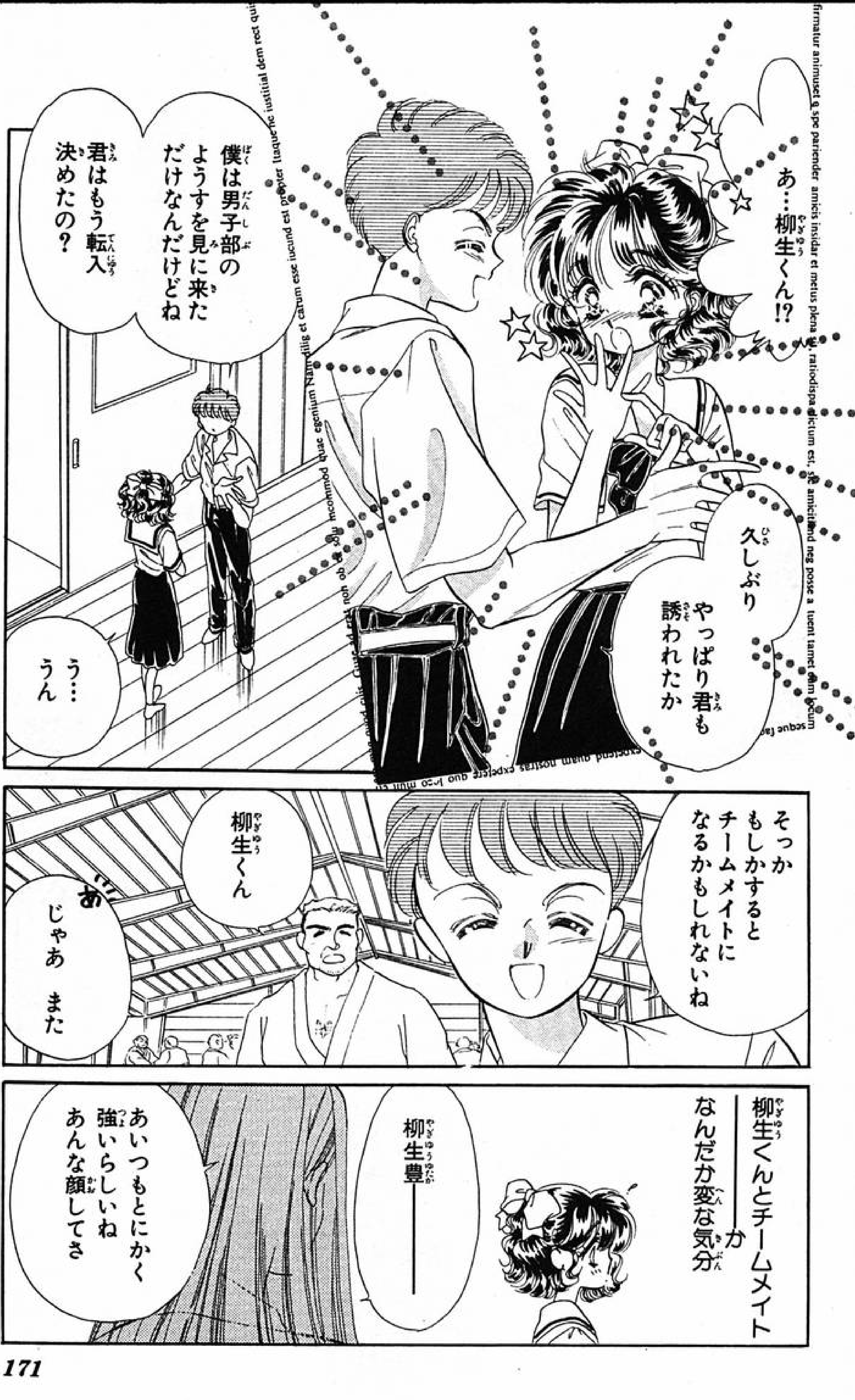

……頑張ってね
――さよなら
「自分の力で
どこまでいけるか
試したいんだ
見てろよいつか
必ず高みまで
登ってやる
いつか必ず！」
「何かあったらちゃんといえよ
おまえを護るのは
オレだからな」


笑っちまうよな
こんな情けねー思いしても
好きだなんて――…
野々香
野々香
――野々香!
…ちくしょお…


野々香！
おお愛田くん
君のほうから
出向いてくれるとは
ガチャ！


どうだ 昨日の件は 考えてくれたかね
はい…それが…
よろしく… お願いします
これで いいんだよね――――…


ワァ
正式な転入は1週間後だがとりあえず皆に紹介しよう
柔道部顧門の白河くんだ
よろしく
よっよろしくお願いします
これからはここで――……
柔道やっていくんだ…
ポン


あ…柳生くん!?
久しぶり
やっぱり君も誘われたか
僕は男子部のようすを見に来ただけなんだけどね
君はもう転入決めたの?
う…うん
そっか
もしかするとチームメイトになるかもしれないね
柳生くん
あ
じゃあ また
柳生くんとチームメイトか
なんだか変な気分
柳生豊――
あいつもとにかく強いらしいね
あんな顔してさ


あ…明智さん
志信くんと…知りあいだったんだね
あたしの知らない柔道やってた志信くんを知ってる人――…
あたしは信じない
あいつが柔道やめたなんて
明智さ…？
あんな…わずか6歳で才能を思うまま操っていた人間が
やめるわけがない！

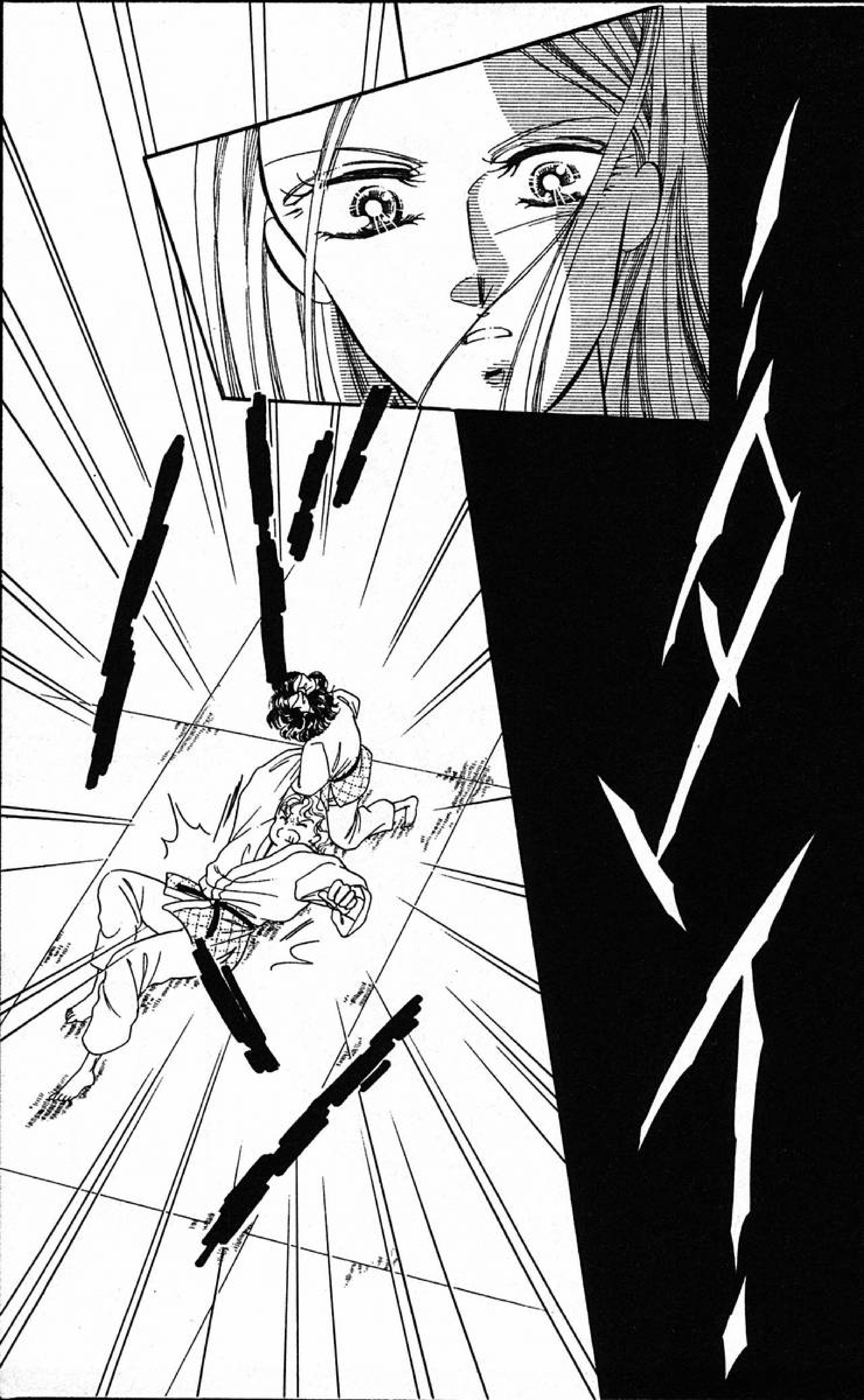

志信は何も
いわなかったけど
何か理由が
あるはずよ
やめたんじゃなく
できなくなった理由が！
ズキーン
胸が痛い――
明智さんが昨日いってた
唯一認めた天才って…
志信くんのことだったんだ…



愛田!
あ…はっはい
来週から正式に主将として転入してくる愛田野々香くんだ
今日は特別に練習に参加する
愛田 更衣室に道着があるから着替えてきなさい
え!? あの…でも…っ
あれが愛田野々香ね
ヒソヒソ
でもいきなり主将――?
あたし大会で見たことある
ヒソ
1年生でしょー?
品定めするような眼――…


ここは普通の高校じゃないんだ
……そういう人達の集まり
何もかも忘れて
ここで柔道続けるんだから覚悟決めなきゃ
ギュ
何もかも忘れて…
お待たせしました
じゃあ早速組み手の練習から
藤原相手しろ
はい
さて…サラブレッドの噂はほんとうかしら
はったりじゃなきゃいいけどね


はじめ
!?




すごい
愛田くん 君がいれば全国制覇も夢じゃない
――彼女もまた
もうひとりの天才だっていうの――!?



〈ぷりんせすARMY〉⑦＊おわり＊1990年週刊少女コミック3号より連載

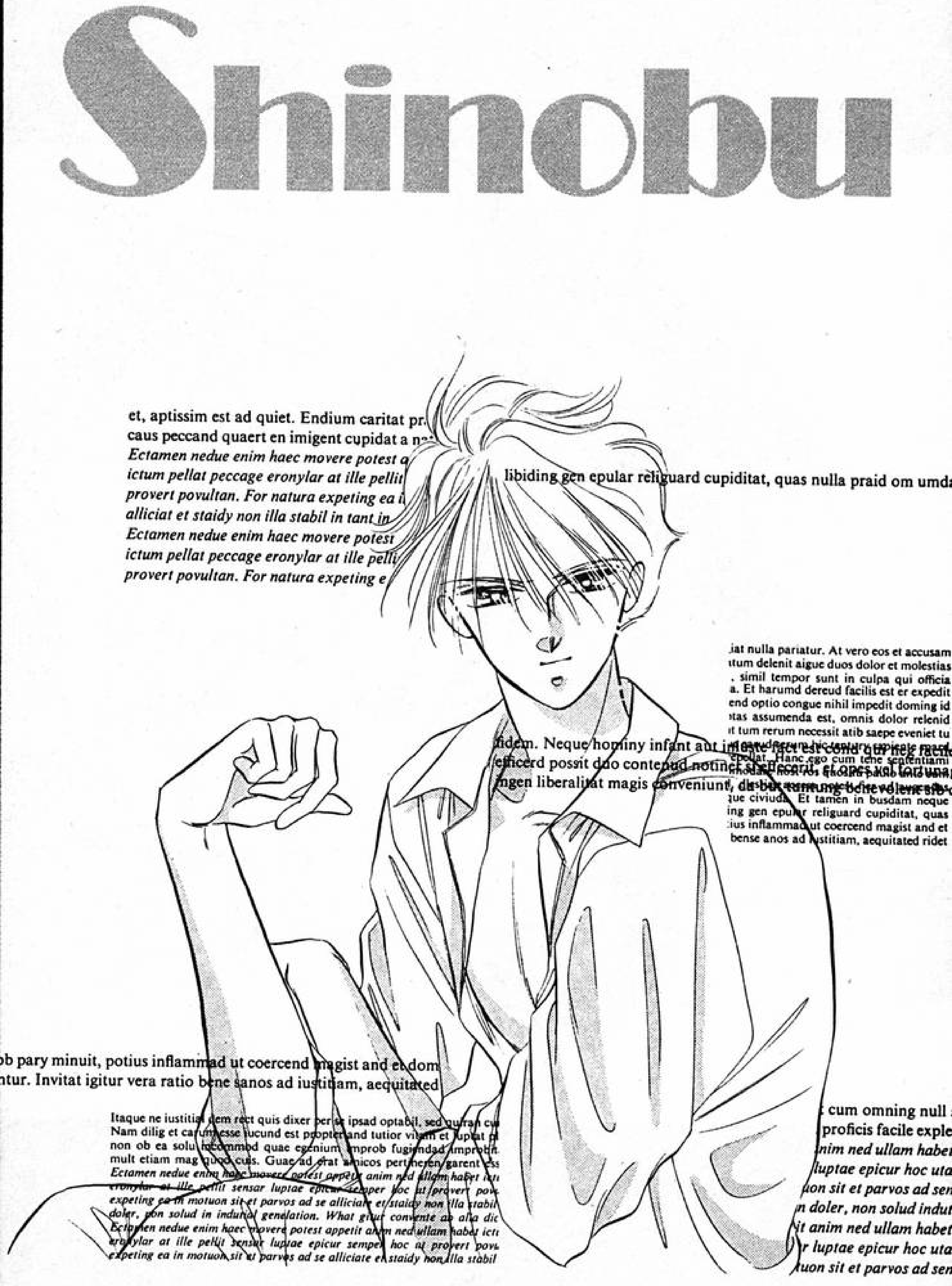




イラスト・ギャラリー



Yuya


Shinobu
et, aptissim est ad quiet. Endium caritat pr
caus peccand quaert en imigent cupidat a n
Ectamen nedue enim haec movere potest a
ictum pellat peccage eronylar at ille pellit
provert povultan. For natura expeting ea i
alliciat et staidy non illa stabil in tant in
Ectamen nedue enim haec movere potest
ictum pellat peccage eronylar at ille pelli
provert povultan. For natura expeting e
libiding gen epular religuard cupiditat, quas nulla praid om umda
iat nulla pariatur. At vero eos et accusam
itum delenit aigue duos dolor et molestias
. simil tempor sunt in culpa qui officia
a. Et harumd dereud facilis est er expedit
end optio congue nihil impedit doming id
itas assumenda est, omnis dolor relenid
it tum rerum necessit atib saepe eveniet tu
que civiuda. Et tamen in busdam neque
ing gen epular religuard cupiditat, quas
ius inflammad ut coercend magist and et
bense anos ad iustitiam, aequitated ridet
fidem. Neque hominy infant aut inferiore ...
efficerd possit duo contend notinct si effecerit, et opes vel fortuna
ingen liberalitat magis conveniunt, da but tuntung benevolent sib
ob pary minuit, potius inflammad ut coercend magist and et dom
ntur. Invitat igitur vera ratio bene sanos ad iustitiam, aequitated
Itaque ne iustitial dem rect quis dixer per se ipsad optabil, sed quiran cu
Nam dilig et carum esse iucund est propter and tutior vitam et luptat pl
non ob ea solu incommod quae egenium improb fugiendad improbit.
mult etiam mag quod cuis. Guae ad erat amicos pert heren garent ess
cum omning null
proficis facile exple
nim ned ullam habe
luptae epicur hoc uta
uon sit et parvos ad sen
n doler, non solud indut
it anim ned ullam habet
r luptae epicur hoc uta
uon sit et parvos ad sen







＊おわり＊〈イラスト・ギャラリー〉

ぷりんせすARMY⑦

少コミフラワーコミックス

1992年1月20日初版第1刷発行　（検印廃止）

著　者　北川みゆき
©Miyuki Kitagawa 1991
発行者　相賀徹夫
印刷所　加藤製版印刷株式会社
PRINTED IN JAPAN

発行所　(101-01)東京都千代田区一ツ橋二の三の一　株式会社 小学館
振替(東京8－200)
TEL 販売(3230)5749 編集(3230)5516 業務(3230)5331

ISBN4-09-133427-X